平成30年度

事業計画

社会福祉法人　浅間の杜

特別養護老人ホーム　長寿園

特別養護老人ホーム長寿園（地域密着型）

デイサービスセンター長寿園

長寿園居宅介護支援事業所

社会福祉法人　浅間の杜

【　理　念　】

＜法人＞

１．　誠　実

１．　融　和

１．　安　心

＜施設＞

～自分らしく生きるという

願いを叶えるために～

【平成３０年度運営方針】

＜目標＞

１．予測して行動

２．明るい挨拶と言葉づかい

３．報告・連絡・相談の徹底

４．コミュニケーションの図り易い環境づくり

平成３０年度運営方針

平成３０年４月、介護報酬の改正が行われ広域型特養においては1,8%、地域密着型特養においては3%の本体報酬がアップとなり、介護報酬改正としては6年ぶりにプラス改正となる。

今回の改正により、高齢者が住み慣れた地域で介護や医療、生活支援サポート及びサービスを受けられるよう市区町村が中心となり、「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」を包括的な体制として整備し、福祉施設等がより自由に、自主的に地域づくりに参加していくことを求められている。これが地域包括ケアシステムである。

介護福祉施設における地域包括ケアシステムの大きなポイントは、重度要介護者になっても、なるべく長く、住み慣れた地域で暮らすという大義名分のもと、「施設から在宅へ」とケアの場を移行していくことにある。ここが、今後介護福祉施設全体で取り組んでいかなければならない大きな目標と言える。これに伴い、介護福祉施設が目指すべきは、利用者の心身の機能の維持促進、排泄支援や、栄養改善の取り組み、褥瘡の発生予防の管理等であり、それらに対する評価の一環として新加算が創設されているので、算定に向けしっかり精査し増収に繋げたい。また、福祉施設内での看取りの推進を図るため、医療との連携を強化し、現在行っているターミナルケアの一層の充実として、終末期を過ごすにふさわしい更なる態勢の整備も求められている。

そこで、限りある人材の中でいかにケアを充実させていくかは、従前どおり施設内外の研修参加による介護力アップはもとより、業務改善が重要になってくる。まずは、今年度下半期を目標に、事務を中心としたPC関係に精通した職員により委員会を立ち上げ、現場の声を反映させた記録システムの導入（ICT化）により、業務省力化を図る。記録に費やす時間を削減することで、より一手間掛けるケアを実践していくことが可能になる。また、介護福祉士が身体介護に専念できるよう、生活援助の一部（居室内清掃やシーツ交換等）を、今年度から障害者雇用枠により採用する職員で賄えるよう指導を行う等、環境面からも整えていく必要がある。

最後に平成２９年４月の社会福祉法改正により、社会福祉法人制度改革が本格的に実施となり、地域における公益的な取り組みが責務とされる中で、まずは地域実情やニーズ等の情報収集及び考察、それに対する情報提供等を円滑に行えるよう努力を重ね、地域における信頼と存在感が高まるよう努めていかなければならない。

平成30年度　事業計画（法人・施設全体）

日程			施設	法人・その他
平成30年	4月	18 日	第1回地域密着型運営推進会議	
		18 日	第1回デイサービス運営推進会議	
		20 日	内部経理監査（1～3月分）	
	5月		建築設備定期報告提出　※毎年	監事監査
	6月		豊住フェスティバル	理事会（決算・事業報告）
				評議員会（決算・事業報告）
			豊住小　職場体験学習（1．2．3年）	
			第1回消防訓練（夜間想定）	
	7月	20 日	内部経理監査（4～5月）	
		21 日	長寿園　夏祭り	
			第2回地域密着型運営推進会議	
	8月		豊住地区盆踊り	
	9月		豊住小運動会	理事会（補正）※場合により開催
	10月	17 日	第3回地域密着型運営推進会議	
		17 日	第2回デイサービス運営推進会議	
		19 日	内部経理監査（6～9月）	
			第2回消防訓練（夜間想定）	
	12月		（公財）諸岡報恩会慰問	理事会（補正・入札）
			米屋㈱慰問	評議員会（補正・入札）
平成31年	1月	18 日	内部経理監査（10～12月）	
		30 日	第4回地域密着型運営推進会議	
	2月		成田市赤十字奉仕団慰問	理事会（入札）
	3月			理事会（予算・事業計画）
				評議員会（予算・事業計画）
			第3回消防訓練（昼間想定）	

（会議）　主任会議　…第1火曜日
リーダー会議　…第1水曜日
サービス担当者会議　…随時
（委員会）栄養委員会　…第2金曜日
身体拘束委員会　…3ヶ月毎又は随時
感染症委員会　…3ヶ月毎
機能訓練委員会　…第4金曜日
事故対策委員会　…毎月
行事委員会　…毎月
研修委員会　…第3月曜日
記録システム導入委員会立上げ…4月～

平成30年度

広域型（ユニット）
事業計画

ガーデン１丁目

平成３０年度年間目標・行動計画

年間目標

・入居者様の笑顔が絶えないユニット造りに励む

・行動計画

・入居者のニーズに沿ったケアを提供する

・行事等のイベント、外出等の援助を積極的に行う

・四季を感じられる様な環境をつくっていく

・常に職員間で意見を出し合い、ケアの向上を図る

ガーデン1丁目行動計画

平成30年度

	行事	備考	金額
4月	お花見		¥1,000
5月	お楽しみ会		¥1,000
6月	お楽しみ会		¥1,500
7月	成田祇園見学　七夕	誕生日会1件	¥1,500
8月	花火大会	誕生日会2件	¥3,500
9月	敬老会		¥2,000
10月	紅葉　コスモス見学		¥1,000
11月	ホットケーキパーティー	誕生日会1件	¥2,000
12月	クリスマス・忘年会		¥3,000
1月	新年会		¥2,000
2月	節分	誕生会4件	¥3,000
3月	ひな祭り	誕生会2件	¥2,500

合計　￥24000

ガーデン２丁目　年間目標及び行動計画

年間目標

１　利用者個々に合わせたケアを統一し職員間の情報共有をしてより良いケアを行なう。

２　心身共に安定した生活が日々営める様ケアに努め入院者を出さないよう心掛け早期発見に努める。

行動計画

１　について
・コミュニケーションの時間を大切にし安心できる環境を作っていく。
・担当職員を中心に関係性を深め、個々の生活歴を理解・把握し他職種と連携してより良い生活の場を提供する。

２　について
・利用者とのコミュニケーションを大切にし利用者家族・他職種と連携してメンタルケアも行なう。
・小さな変化を見逃さず日々の様子を観察し早期発見・対応していく。

＜行事予定＞

１月	福笑	７月	七夕
２月	節分	８月	夏祭り・花火大会
３月	ひな祭り	９月	敬老会
４月	お花見ドライブ	１０月	運動会
５月	お茶会	１１月	芋煮会
６月	あじさいドライブ	１２月	クリスマス会・忘年会

ガーデン2丁目行動計画

平成30年度

	行事	備考	金額
4月	お花見	誕生日会2件	¥2,000
5月	お楽しみ会	誕生日会1件	¥1,500
6月	お楽しみ会	誕生日会1件	¥1,500
7月	成田祇園見学　七夕		¥1,000
8月	花火大会	誕生日会1件	¥3,500
9月	敬老会	誕生日会1件	¥2,500
10月	紅葉　コスモス見学	誕生日会1件	¥1,500
11月	ホットケーキパーティー		¥1,500
12月	クリスマス・忘年会		¥3,000
1月	新年会		¥2,000
2月	節分	誕生日会1件	¥1,500
3月	ひな祭り	誕生日会2件	¥2,500
			¥24,000

田園１丁目　　３０年度　事業計画書

年間目標

１、利用者様と職員が、楽しく生活できる環境を作る。

２、人に対する気配り、人を思う気持ちを養う。

３、職員間のコミュニケーションを大切にし、申し送りをしっかり行い事故を防ぐ。

行動計画

・行事を充実させ、全員で楽しめる時間を作る。

・利用者様１人１人に合ったケアを考えていく。

・職員１人１人が考えて、気付いた事を口にし、職員間でその事に対して考えていく。

・田園１丁目の皆様が、住みやすい環境作りをする。

平成３０年度

田園1丁目年間予算案

月	行事名	備考	金額
4月	・お花見		
5月	・端午の節句	・果物缶詰・パンケーキ	￥１，０００
6月	・お花見(紫陽花 ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙	￥１，０００
7月	・成田祇園祭見学　・七夕 ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙・短冊(折り紙、画用紙)	￥１，５００
8月	・かき氷 ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙・シロップ・器	￥２，０００
9月	・敬老会 ・お誕生会(2名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙・お菓子・ジュース	￥２，０００
10月	・運動会 ・お誕生会(2名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙・パン・ジュース	￥２，０００
11月	・ホットケーキパーティー ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙・ジュース	￥２，０００
12月	・クリスマス会	・プレゼント ・ケーキ	￥４，０００
1月	・元日	・甘酒	￥１，０００
2月	・節分　・チョコパーティー ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙　チョコレート	￥２，０００
3月	・ひな祭り ・お誕生会(1名)	・果物缶詰・パンケーキ ・色紙	￥１，５００

その他　ユニット備品　コーヒー、砂糖等　　￥４，０００

合計　￥２４，０００

平成30年度

田園2丁目　年間目標及び行動計画

年間目標

・入居者一人ひとりが施設で生活していく上で、日々楽しみや生き甲斐を感じられるようなケアを考え、実行していく。

・健康管理に努める。

行動計画

・個々人の生活歴や趣味趣向、意向等の情報を職員全員が共有し、ケアに反映していく。

・外出や外食等の援助にも積極的に取り組み、生活に張りを持って頂く。

・小さな変化を見逃さず、他職種と協力しながら早めの対応をし、症状の悪化を防ぐ。

・職員同士のコミュニケーションを図り、情報共有に努める。

平成30年度　田園2丁目行動計画

	行事	備考	金額
4月	お花見・誕生会2件	プレゼント	¥2,000
5月	お楽しみ会	プレゼント	¥1,000
6月	お楽しみ会	プレゼント	¥1,000
7月	七夕・すいか割り・誕生会2件	すいか、折り紙、プレゼント	¥2,500
8月	かき氷パーティー	シロップ、器	¥1,500
9月	敬老会	プレゼント	¥2,000
10月	運動会・誕生会3件	プレゼント	¥2,500
11月	ホットケーキパティー	ホットケーキミックス	¥2,000
12月	クリスマス	ケーキ、プレゼント	¥5,000
1月	新年会・誕生会1件	墨、半紙、プレゼント	¥1,500
2月	節分・誕生会1件	画用紙、プレゼント	¥1,500
3月	ひな祭り・誕生会1件	ひなあられ、プレゼント	¥1,500
		合計	¥24,000

３０年度森林１丁目年間目標

年間目標

１．職員全体の基礎介護技術、知識の向上

２．職員が働きやすい環境作り

３．精神疾患、認知症の方達の精神安定

　　転倒等の事故を無くす

行動計画

１．基礎介護を中心に、ユニット内研修を行う

　　研修計画を作成し、定期的に行う

２．普段から職員同士コミュニケーションをとるよう心掛ける

３、利用者の変化（身体的、精神的）に対して素速い対応ができるようにする

森林1丁目年間行事予定・予算

	行事	備考	予算
4月	ドライブ（花見）		
5月	端午の節句	和菓子、飾り	¥1,500
6月	お楽しみ会	お菓子	¥1,000
7月	七夕	飾り、お菓子	¥2,000
8月	かき氷	シロップ、カップ	¥2,000
9月	敬老会	おやつ、プレゼント	¥2,000
10月	ハロウイン	お菓子、飾り	¥1,500
11月	お楽しみ会	お菓子	¥1,000
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント	¥4,000
1月	正月お楽しみ会	ゲーム、カード	¥1,500
2月	節分	豆、おやつ	¥1,000
3月	ひな祭り	あられ、甘酒	¥1,500
	雑費	備品、消耗品等	¥5,000
		合計	¥24,000

森林２丁目　平成30年度年間目標及び行動計画

年間目標

① 職員の技術・知識の向上を図る。

② 安全・快適に過ごして頂けるよう努める。

行動計画

① ユニット内で研修を行う。

しっかり情報共有を行い、統一した介助を提供する。

② 個々に合わせた介助を行い、安全で穏やかに生活して頂けるよう努力する。

森林2丁目年間行事予定・予算

	行事	備考	予算
4月	ドライブ（花見）		
5月	端午の節句	和菓子、飾り	¥1,500
6月	お楽しみ会	お菓子	¥1,000
7月	七夕	飾り、お菓子	¥2,000
8月	かき氷	シロップ、カップ	¥2,000
9月	敬老会	おやつ、プレゼント	¥2,000
10月	ハロウイン	お菓子、飾り	¥1,500
11月	お楽しみ会	お菓子	¥1,000
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント	¥4,000
1月	正月お楽しみ会	ゲーム、カード	¥1,500
2月	節分	豆、おやつ	¥1,000
3月	ひな祭り	あられ、甘酒	¥1,500
	雑費	備品、消耗品等	¥5,000
		合計	¥24,000

平成30年度

地域密着型
事業計画

ハーブ　年間目標及び事業計画

年間目標

・利用者主体の一貫したケアを全体で行い、事故再発防止に努めながら利用者様が安心できる環境を作る。

行動計画

・利用者様の要望や家族の要望をきちんと全体で把握する。

・個々に責任を持ち、一つ一つ丁寧に仕事に従事する。

・決めたルールは、きちんと守り、統一したケアを提供する。

平成30年度　ハーブ行事予定		備考	予算
4月	花見(桜)(房総の村)		
5月	鯉のぼり(公津の杜公園)		
6月	豊住小学校慰問(七夕作り)		
7月	かき氷　シロップ等	氷、シロップ代	¥3,000
8月	フルーツパーティ	フルーツ代	¥2,000
9月	敬老会(プレゼント)	飾り代　プレゼント代	¥4,000
10月	運動会　(玉入れ等)	おやつ、ジュース代	¥2,000
11月	中華まんパーティ	中華まん代	¥1,500
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント代	¥4,000
1月	正月(書初め、甘酒等)	甘酒代	¥2,000
2月	節分(豆まき)	豆、ジュース代	¥2,000
3月	ひな祭り	あられ、ジュース代	¥2,000
その他	プレゼント代　ユニット内物品		¥7,000

計29,500円

平成30年度

短期入所生活介護
（ショートステイ）
事業計画

平成３０年度　事業計画

短期入所生活介護　（ショートスティ）

平成３０年度の短期入所生活介護は、サービスの充実を図り、利用者様に安心、快適に過ごして頂き、在宅からの継続した生活が短期入所でも送れるようなケアを目指して対応していく。利用期間中の体調管理に努め、細かい状態の把握、体調不良や緊急時等の対応が円滑に行えるよう各担当部署と連携を図り対応できるよう努めていきたい。又、長期入居者の健康管理にも努め、インフルエンザやその他の感染症の予防を徹底し、ショートスティに影響が出ないよう心がけていきたい。新規利用者に対してはアセスメントを基に他職種に利用者本人の状況を周知し、提供サービスについて事前に検討を行い、個別ケアが行える環境を整えていく。ご家族様とのコミュニケーションを充実させ、信頼関係を築くため、送迎時に担当職員も同行させ、入所時には利用者の心身の状態を聞き、退所時は利用中の様子を具体的に報告するよう努めていく。可動率を向上させる為、各居宅介護支援事業に空き情報を提供し、積極的に営業活動を行っていきたい。

平成 30 年度

地域密着型通所介護
事業年間計画書

デイサービスセンター長寿園

平成30年度　デイサービスセンター長寿園　通所介護事業目標
[地域密着型通所介護事業所]

1．基本方針

サービス利用者の特性（ADL・IADL）を踏まえ、またその有する能力（趣味嗜好等）に応じ、生きがいを持ち住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことが出来るよう専門的に支援する。

2．施策の概要

（1）ケアプランに基づいた通所介護計画の作成。
（2）介護計画内容に基づいたサービスの実施・評価を行う。
（3）各種会議・研修への参加等で、最適な情報収集と介護技術を獲得する。
（4）家族や関係機関との連携で利用者を総合的に支援できる体制をつくる。
（5）職員は仕入れた情報を共有し常に業務向上に努める。
（6）運営推進会議の設置及び事業運営にあたっての地域との交流。

3．具体的な施策

（1）ケアプランに基づいた通所介護計画の作成。

アセスメント領域・現在の状況を把握する。本人や家族の意思・意向を尊重する。
又、目標をケアプランと統一することで、ケア内容の明確な通所介護計画を作成する。

（2）通所介護計画内容に基づいたサービスの実施。

目標に向けた計画あるサービスを提供する。

（3）計画・実施・評価・各種会議等で、最適なサービスが提供することの出来る体制を作る。

目標を明確にするため、記録と会議を充実させる。これを繰り返すことで、職員全員が同質のサービスを提供する。

（4）家族や関係機関との連携で利用者を総合的に支援できる体制をつくる。

迎えの際、家族には、家庭での様子を伺う。また、日々の観察で変化に気づいたことは、ケアマネージャーに報告する。サービス担当者会議等で情報交換できる体制をつくる。
また、実習生、ボランティア等の受け入れ。

（5）利用者・家族・関係機関の相談意見や希望及び研修等において得た情報は、職員全員が共有し、具体的な支援につなげるよう努める。また、その情報は守秘義務を持って適切に管理する。

（6）運営推進会議での報告、票か、要望、助言等について記録を作成するとともに公表する。
また事業運営にあたって地域住民又はその自発的な活動等との連携及び協力を行う等の地域との交流を図る。

4．サービスの詳細

ケアプラン	・居宅サービス計画書は居宅支援事業所のケアマネージャーが作成する。
サービス担当者会議	本人・家族・介護支援専門員・通所介護事業者・その他が集まり、今後の目標やケア内容・担当事業所を決定する為に行われる会議。
通所介護計画 アセスメント票	本人とその家族に面接し、ADL・IADL・精神面・ケアプラン・サービス担当者会議に基づき作成される。これは通所介護計画に反映される。
運動器機能向上訓練 （H30 年度加算なし）	ケアプランにある目標達成に向け、運動や訓練を時間・頻度等具体的に計画を立てる。計画は、本人と家族に説明し、署名捺印を得る。短期目標は 3 ヶ月・長期目標は 6 ヶ月で、評価・モニタリングし、次の通所介護計画につなげる。
機能訓練実施記録 （H30 年度加算なし）	運動器機能向上訓練計画に基づき、実施した訓練を項目ごとに回数等を記録する。また、行わない場合は見学・中止と記載する。
口腔機能向上 （H30 年度加算なし）	・ 予防介護口腔ケア実施（口腔体操） ・ 評価、家族に説明する。
栄養マネジメント （H30 年度加算なし）	管理栄養士を中心に実施される。 ・ 基礎診断（食品摂取の多様性の診断、主食の摂取状況の把握、動物性たんぱく質食品の摂取状況の把握） ・ 個別の栄養改善計画作成会議（基礎診断結果などにより個別計画を作成） ・ 栄養改善プログラムの実施（食生活記録・自己評価会議） ・ 効果測定（血清アルブミン値・ADL の問診・体重測定） ・ 評価、家族に説明する。
レクリエーション （資料※１）	利用者に対して、個々の身体状況、希望及びその置かれている環境を踏まえて実施する。 ・頭の体操・創作活動・季節の行事・施設外行事（機能訓練）
食事サービス	管理栄養士による、バランスの取れた食事内容。また、アセスメントに基づいた食事の提供。代替食・特別食の提供。また、随時利用者の希望等を反映させ、いつでも「おいしい」と言ってもらえる食事にするよう努める。

入浴サービス	一般浴・特別浴。移動・洗身・洗髪の介助。皮膚のチェック。水分補給。安心と安全な入浴の提供。 （介護予防通所介護利用者の入浴の実施なし）
看　護	看護師による、服薬の管理・服薬介助。指診・浣腸・インスリン注射施行。その他怪我・緊急時等に適切に対応する。また、家族及び関係機関への迅速な連絡。
送迎サービス	身体状況や車酔いに配慮する。利用者の希望に沿った送迎。 また、ベッドからベッドまでの環境に適応したサービスの提供。 欠席者発生の場合、当日、速やかにルートを見直す。大幅な時間変更者には、利用者宅へ連絡する。
月間利用状況記録	利用者の一ヶ月毎の様子や変化を、介護支援専門員へ報告する。
会議録	各種会議の内容・時間・参加者等、詳細かつ具体的に記録し保管する。
ヒヤリハット及び インシデント記録	事故及び事例の報告・いつ・どこで等、具体的な状況を記録する。 また、会議を開き、原因をつきとめ、再発防止の対策を講じる。 対策を試みた後、評価・修正をし、更なる再発防止に努める。
各マニュアルの作成と改訂	ケアの方針・内容・方法・制度等の新規及び変更時には速やかにマニュアルを作成・改訂し、審議・承認を得、周知徹底を図る。 また、全スタッフの目の届くところに保管する。
送迎記録	公用車運転日報の記録。曜日別乗車表を基準に翌日の乗車を作成する。
サービス提供票	予定のチェック、休みや追加・代替え利用・ショートステイ利用等での変更がある場合、予定表に入力する。
避難訓練	年２回以上実施（避難訓練計画参照）。
運営推進会議	地域密着型通所介護は少人数で生活圏に密着したサービスであることから設置する。 運営推進会議の開催は、おおむね６月に１回以上とする。 （平成 30 年 4・9 月開催予定）
地域交流	地域住民または自発的な活動等から協力要請があった場合、その要請に協力し、記録を作成し公表する。

平成30年度　通所介護事業行事年間計画

月	歳時・イベント	内　容
4月	いちご狩り おやつづくり 季節の作品作り	（歩行訓練）　○参加費1300円 桜餅（日常生活訓練） 作品：こいのぼり
5月	チューリップ見物 季節の作品作り	参加費200円（市外）（歩行訓練） 作品：あじさい
6月	近隣のバラ見物 おやつづくり 季節の作品作り	TDK（歩行訓練） お好み焼き（日常生活訓練） 作品：七夕
7月	すいか割り 我が町歴史散策 季節の作品作り	（可動域向上訓練） 成田表参道（歩行訓練） 作品：うちわ
8月	いきいきシルバー作品展 おやつづくり 季節の作品作り	イオンショッピングセンター成田（歩行訓練） かき氷 作品：秋の風物
9月	ぶどう狩り 季節の作品作り	（歩行訓練）○参加費1300円 作品：紅葉
10月	コスモス見物 おやつづくり 季節の作品作り	参加費200円（市外）（歩行訓練） パンケーキ・パフェ（日常生活訓練） 作品：クリスマス
11月	（紅葉見物） 焼いも大会 季節の作品作り	成田山公園（歩行訓練） さつま芋 作品：クリスマス
12月	クリスマス会 季節の作品作り	（日常生活訓練）○参加費1300円 作品：正月飾り
1月	新年会 季節の作品作り	新年会材料（日常生活訓練）○参加費500円 作品：節分
2月	豆まき おやつづくり 季節の作品作り	（日常生活訓練） 白玉ぜんざい（日常生活訓練） 作品：ひな祭り
3月	（桜・菜の花見物） ひなまつり（おやつづくり） 季節の作品作り	房総の村・甚兵衛公園（歩行訓練） たこ焼き（日常生活訓練） 作品：さくら
※　被爆地へ送る千羽鶴づくり		

平成30年度　デイサービスセンター長寿園　予算案

	年間ボランティア費	いちご狩り入場料@700　1名／日×3＝2,100 外食@500　1名／日×3＝1,500 3,600円
	作品制作材料費	木工ボンド でんぷんのり お花紙 画用紙 折り紙 絵具 クレヨン 墨汁 18,000円
	施設内催事費	スイカ おやつづくり材料 ジャガイモ種　　さつま芋 クリスマス（ゲームの景品） 新年会材料（料理材料費） 豆まき用豆　　煉瓦 70,000円
	飲み物（コーヒー等）	コーヒー　@980×12　11,760 砂糖　@250×12　3,000 紅茶　@400×12　4,800 麦茶　@600×9　5,400 粉ミルク　@600×12　7,200 32,160円
	雑貨（風呂の消耗品等）	掃除用スポンジ@300×4　1,200 その他　3,000　4,200円
	医療用品（リハビリ器具）	滅菌ガーゼ 絆創膏 消毒液　サージカルテープ 冷えピタ　オロナイン　綿棒　コットン スキナベープ 7,000円
	予備費	40,000円
		合計174,960円（参加費除く）
	各行事の参加費による収入 （見込み額）	いちご狩り　ぶどう狩り　クリスマス会 新年会　100,000円

※消費税8%抜き計算

平成30年度　通所介護事業所目標

- 利用者の行動や危険の予測
- 元気で楽しい雰囲気作り
- 新規利用者の獲得

観察の質向上、情報収集

利用者の変化を見逃さない。障害物の排除。介護機器の正しい使用、助言。家族（キーパーソン）との円滑なコミュニケーション。

効果のある機能訓練

機能訓練指導員を中心とし機能訓練と集団リハの提供。

職員・ボランティアの教育向上

研修・勉強会への参加。マニュアルの作成及び改正。事故等の問題発生時には、迅速且つ連携した対処が行なえるよう、職員のみならず、ボランティアも一体となり事業所のサービス向上に努める。

選択できるサービスの充実

マンネリ、ワンパターンを無くし、利用者のレベルにあった（レクリエーションや行事）を実施する。

実習生の受け入れ

可能な限り実習生を受け入れることで、学校・企業への貢献のみならず、福祉に関わる人材の育成と雇用につながる期待。

※　業務及びレクリエーションにおいて、詳細な計画のもとにサービス提供にあたる。また、計画・実施・モニタリングを繰り返すことで、サービス向上に努める。利用者及び家族からの要望意見は顕著に受け止め、サービスに反映できるような体制作りをする。

この通所介護事業年間計画は、常勤・非常勤に関わらず、すべての職員が把握し、職務に従事する。

平成30年度

居宅介護支援事業所
事業計画

居宅介護支援事業所の目標について

☆目標

対象者ご本人を中心としご家族も支えながら、福祉系サービス、医療系サービス、行政系サービス、地域の方々等あらゆる社会資源が活用できる環境を整えていきます。

☆具体策

・行政や包括等が主催する研修に積極的に参加します。

・法律等の変更、改正に伴う情報収集や研修に参加します。

・インフォーマル資源を積極的に提案し活用します。

・主治医や入退院時等における医療系サービスとの連携を強化していきます。

平成 30 年度

医務課
事業計画

平成30年度　長寿園医務室の目標

1．個別の機能訓練を充実させる（委員会メンバー中心となり行う）
2．感染症の対応の徹底（委員会で立てた計画を中心に行う）
3．利用者の安心と安全の確保の為、他部署との連携を密にする

目標1の計画

・入居者が楽しみながらできるプログラムを作成し実行する
・モニタリングを行い、入居者に合った調整を行う
・機能訓練委員会にて意見交換を行う

目標2の計画

・感染症の種類に応じたマニュアルの改良、見直しを行う
　デイサービスは、特養のマニュアルの対応をベースと必要に応じて追加する
・感染症発症時の対策について全職員の周知徹底を図る
・感染予防の徹底、予防接種
　インフルエンザ予防接種（全入居者・全職員）
　健康診断　　（全入居者・全職員）
・介護職員の資質向上（感染症）のための研修に参加する
・感染症委員は、各部署から最低1名選出
・インフルエンザ流行時は、医師と相談し受診、退院等の外出の際は、インフルエンザ感染対策を実用する

目標3の計画

・各ユニットからの情報を共有し入居者の些細な変化を見逃さない様、対応する
・外部医療機関との連携を円滑に行う。

平成30年度　医務室年間計画

4月	・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・勉強会(新人職員に対して)…「感染症とは」 ・胃瘻交換 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
5月	・利用者の健康診断(胸部X-P) ・夜勤をする職員、健康診断(腰痛検査) ・勉強会…疥癬・ノロウイルスについて ・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
6月	・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
7月	・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
8月	・貧血(利用者)血液検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・胃瘻交換 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
9月	・感染症委員会…インフルエンザ勉強会 ・機能訓練勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・職員健康診断(藤倉、日赤)全員 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
10月	・インフルエンザ予防接種　(　利用者・職員　) ・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
11月	・利用者の健康診断 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・勉強会　…疥癬　・　ノロウイルスについて ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
12月	・感染症委員会…ノロウイルス勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・胃瘻交換 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
1月	・経口維持更新 ・利用者健康診断　(血液検査) ・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
2月	・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)
3月	・夜勤職員者の健康診断(腰椎検査) ・機能訓練勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・口腔衛生の指導研修	体重測定　・血圧測定 医師の回診介助(月4回)

平成30年度

各委員会
事業計画

平成３０年度　行事委員会　目標及び計画

目標

利用者に楽しんでもらい、思い出に残る行事作りを行なう。

行動計画

・行事を通して他ユニット間の利用者による交流のきっかけを設けていく。

・季節感を味わって頂ける行事を行っていく。

・行事間の安全を確保し事故防止に努める。

・円滑に行事を行なえるよう、行事の段取り、準備等を委員会メンバーを中心に、他職種も含め密に連携を図っていく。

行事計画・経費

・４月　イチゴ狩り　　経費￥２００００
（付き添い職員入園料１２００×１０人・持ち帰り１ユニット２パック。１０００×８）

・７月　納涼祭　　経費￥１７４０００　（詳細は別紙参照）
・９月　敬老会　　経費￥２００００
（１ユニット２５００円・多床室５０００円・賞状額・お菓子・材料費他）
・12月　クリスマス会　経費￥４００００
（１ユニット５０００円・多床室１００００円・プレゼント・ケーキ・お菓子材料費他）　　合計２５４０００円

納涼祭予算詳細

・屋台食材

飲み物（職員用込）２２０００円
屋台に使用した食材　５４０００円

・雑貨
竹串・ガムテープ・容器・買い物袋・割りばし・氷・ドライアイス・水
模造紙・フラワーペーパー・コップ・スプーン・テーブルクロス
クーラーボックス・テーブル　計５４０００円

・全体レク費用　１００００円　（前年実績により）

・クリーニング代　８０００円

・職員用給食費　２２０００円

・その他　４０００円

合計１７４０００円

３０年度　研修委員会　　年間目標

◎認知症についての研修を行う（コミュニケーション法等）

◎他部署、他委員会との連携がスムーズにとれるよう、体制作りを行う

・感染予防、虐待防止、ターミナル、緊急時対応研修を中心に園内、ユニット内研修を行えるようスケジュールを作成し実行する

・認知症とは、利用者に対してのコミュニケーションの大切さを学ぶ

・他部署、他委員会に対し研修の意義を説明し、スムーズに実行できるようスケジュール調整を行う

平成30年度年間研修予定 （全体研修）			
4月	新人研修 身体拘束・虐待防止	5月	感染症及び食中毒 まん延防止
6月	投薬について	7月	認知症について （認知症についての知識）
8月	認知症について （認知症についての知識）	9月	認知症について （認知症の対応）
10月	食事について （認知症の対応）	11月	リスクマネジメント
12月	看取り介護	1月	ケアマネジメント
2月	身体拘束・虐待防止	3月	緊急時の対応 緊急時の連絡方法

開催時間　：　15:45～17:00

場所　　：　ワーカー室、ボランティア室等

【備考】

資質向上のための研修～毎月開催している各ユニット会議後15分から30分で勉強会を行う

平成30年度は、【認知症の理解】を中心とした勉強会を企画する事とする。

平成30年度

身体拘束廃止　虐待防止委員会　目標及び計画

目標

1　身体拘束ゼロを継続する

2　虐待を未然に防ぐ

行動計画

1について

・安全ベルトやベットの4点柵を使用せずに、利用者の安全確保ができるよう、各利用者の性格　身体状況　生活歴を踏まえ、絶えず考えながらケアにあたる。

・身体拘束ゼロを継続するために職員研修を実施する。

2について

・職員がゆっくり丁寧なケアができる環境作りを行う。

・認知症についての知識を身につける。

・些細な利用者の精神面　身体面の変化を見逃さないよう様子観察を徹底して行う。

機能訓練委員会　３０年度　目標

◎利用者様個々の身体・精神状態を把握し、希望に沿った目標を立て、残存機能の維持・向上を図る。

・ＡＤＬや精神状態を把握し、各利用者の残存機能の維持や、低下予防を図っていく。
・本人の希望や身体状況・疾患を考慮した目標をたてる。本人が積極的に行って頂けるような訓練内容を作成する。又、個々の身体状況に応じて訓練内容を見直していく。

◎各利用者の様々な状態変化に応じた訓練内容の設定・理解・意識向上を図っていく。

・本人の希望をユニット職員・多職種が理解・共有し、希望に沿った、目標の設定・機能訓練を行っていく。
・状態変化・希望の変化、問題点が生じた場合はユニット内で話し合い、多職種で連携し改善していく。

平成３０年度　感染症委員会目標・具体策

目標

1．　新人職員に対し、感染症研修会を開催する

2．　全職員に対し、感染症予防対策を徹底する

（スタンダードプリコーション＝標準予防策）

3．　感染症罹患者発生時の具体的対策の周知を徹底する

●具体策

目標１について

・当園独自の感染症マニュアルに基づき、勉強会を開催し、感染症に対する正しい知識を身につける。

目標２について

・手洗い、ガウンテクニックを実践出来るように練習する。
・感染症蔓延対策として、ご利用者様の外出・外泊・受診後は３日間の居室対応とする。
・感染症の流行時には、嘱託医と協議の上、面会制限を実施する。

目標３について

・当園独自の感染症マニュアルに基づき、勉強会を開催し、全職員が正しい知識を身に着けられるようにする。
・感染症に対する最新情報に常に関心を持ち、外部の研修会にも積極的に参加し、症状に応じた適切な対応が出来るようにする。
・感染症罹患者発生時に備え、多職種での知識共有や連携を図る。
・ショートステイ受け入れについては、嘱託医と連携し、感染症罹患者が入所しないように配慮する。

―感染症委員会年間研修スケジュール―

月	研修内容	月	研修内容
４　月 ５　月	・感染症対策の基礎知識について ・疥癬・疥癬虫について ・新人職員研修	１０月 １１月	・インフルエンザ対策について
６　月 ７　月	・ＭＲＳＡ（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）について ・帯状疱疹について	１２月 １　月	・結核菌（結核）について ・肺炎球菌（肺炎・気管支炎について
８　月 ９　月	・インフルエンザについて	２　月 ３　月	・食中毒について ・ノロウィルスについて

平成３０年度

事故対策委員会　目標及び計画

～目標～

利用者様の状態、様子をしっかり観察し、１人１人に合ったケアを行う中で危険を察知し、事故を予防する。

～計画～

・職員間での情報交換、申し送りをしっかり行う。

・ヒヤリハット、インシデントの原因と対策を全職員が理解しケアにあたる。

・些細な事にも気を配り、しっかりと利用者様の状態を知る。

・ユニットからあがったヒヤリハット、インシデントを委員会で話し合い予防対策等を共に考える。

栄養ケア・マネジメント委員会30年度目標

目標

- 利用者の低栄養状態の予防とリスクの改善
- 誤嚥性肺炎の予防
- 各療養食に対応し疾病の治療及び安定に積極的に関与していく
- 褥瘡予防と改善

計画

- 毎月の体重測定と日々の食事摂取量、体調の観察で低栄養リスクをチェックする
- 年１回の血液検査ではアルブミンをはじめ全身状態を把握し検討
- 褥瘡、誤嚥性肺炎については発生の要因を確認し、基本ケアの実行で予防する

具体的方法

栄養ケア

- 食事量については、主食と副食のそれぞれを確認して摂取量が少ない場合、改善に向けて検討する
- 水分摂取量のチェックと摂取量の少ない場合は改善に向けて検討する
- 毎月体重測定を実施し、3%以上の減少があった場合は原因を究明し改善に向けて検討する
- 療養食提供者の経過のチェック

  糖尿病食者：年４回の血糖値確認(4月、7月、10月、1月)

  貧血食者　：年２回のHbの確認(8月、1月)
- 嚥下機能低下者を日々の食事観察を行い早期に発見し、嚥下障害のある利用者には他職種と協力して、姿勢保持、口腔体操や口腔ケアで嚥下機能の維持と嚥下力を確認しながら、嚥下機能に合わせた食事を提供して誤嚥を防いでいく

褥瘡予防

- 体圧、摩擦力などの外的因子、低栄養、加齢、麻痺などの内的因子を再確認しケアに繋げていく
- 褥瘡のリスクが高い方、体位変換を自分で行えない方の使用している寝具、姿勢などを確認
- 日々の利用者の状態を観察し、変化を見逃さない

対応：低栄養及び褥瘡発生のリスク、嚥下機能低下等が認められた場合は内容を検討し、医師の指示のもと速やかに対応していく

尚、当委員会は概ね１ヶ月に１回程度の話し合いを行う